

令和5年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	日本風景街道「北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート」資源発信	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	高田支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業		分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業		事業区分	体験活動等

1. 事業目的

全国145ルートが登録されている「日本風景街道」の一つ、日本海-アルプス-太平洋をつなぐ350kmの塩の道沿線市町村において、地域活性化に取り組む団体が交流・連携活動を通して地域の多様な魅力を発見・蓄積・発信している。

本事業はその取り組みの一環として、上杉謙信が武田信玄に塩を送ったという故事で有名なルートを全国各地からの参加者がたどり、地域資源の魅力を認識・共有するものである。

2. 事業実施体制

主催：アルプス塩の道交流会議 風景街道パートナーシップ
協賛：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆広域広報パンフレット製作

・塩の道ルート沿線(新潟県糸魚川市、長野県大町市・松本市・塩尻市)にある商工会議所、観光団体が開催した広域連携セミナーにおける意見をもとに、再度、観光団体と地域資源を調査しパンフレットを作成。

- ・仕様：A3判両面二つ折り
- ・沿線市町村に配布し情報発信

◆ホームページ制作

・上記同様、地域資源を再整理しホームページにて公開

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本風景街道のパートナーシップを構成する組織には、新潟・長野・静岡各県から民間・行政の多くの団体が参画し多様な取り組みを行っている。
本事業はこれまでの活動(ウォーキング、ガイド育成、サイン類整備等)をより広げていくためのツールを整備したものである。広報活動と相まって、より広く地域の魅力に対する認識の向上が図られ、地域住民のシビックプライドを高める素材として活用が期待できる。



パンフレット



ホームページにて地域資源を発信